

＝執筆者紹介＝

大江 満 立教学院史資料センター研究員
85年同志社大学大学院神学研究科修了
博士（文学）〈筑波大学〉
著書『宣教師ウイリアムズの伝道と生涯 — 幕末・明治米国聖公会の軌跡 —』（刀水書房、00年）
共著『日本プロテスタント諸教派史の研究』（教文館、97年）
共著『日本プロテスタント史の諸相』（聖学院大学出版会、95年）など

鈴木勇一郎 立教学院史資料センター学術調査員・研究員
72年生まれ
02年青山学院大学大学院文学研究科史学専攻博士後期課程修了
博士（歴史学）〈青山学院大学〉
著書『近代日本の大都市形成』（岩田書院、04年）
論文「東京における都市交通の成立と再編成」『两大戦間期の都市交通と運輸』（日本経済評論社、10年）など

松平信久 63年、立教大学文学部心理教育学科卒業
68年、同大学大学院文学研究科（心理学専攻）修士課程修了
89年4月～90年2月、ロンドン大学教育研究所特別研究生
75年、立教大学文学部教育学科助教授
82年、同教授（～06年）
97年、立教高等学校校長（～00年）
00年、立教新座中学校・高等学校校長（～03年）
03年、立教学院長（～10年）
06年、立教大学名誉教授
編著：『表現の追及』全3巻（松平他編、教育出版、98年）
『教師のライフヒストリー 昭和史を教師として生きて』（東京大学出版会、88年）
著書：『時に生き時を超えて 物語に表れた時間・父・母』（聖公会出版、08年）
論文：「イギリスの教師文化」『日本の教師文化』所収（東京大学出版会、94年）

油井原 均 立教学院史資料センター学術調査員・研究員
03年立教大学大学院文学研究科博士課程後期課程退学
論文「鈴木利貞と小学校教員社会」（久富善之編『教員文化の日本の特性』、03年）
論文「斎藤喜博の教職員組合観とその背景：1954年「教育二法」案公

聴会での公述を中心として」(『立教大学教育学科研究年報』49号、06年)ほか。

谷ヶ城秀吉 立教大学経済学部助教
08年早稲田大学大学院アジア太平洋研究科博士後期課程研究指導修了退学
博士(学術)〈早稲田大学〉
著書『帝国日本の流通ネットワーク』(日本経済評論社、12年)
『植民地台湾の経済と社会』(共編著、日本経済評論社、11年)
論文「戦時経済下における国策会社の利益確保行動」(『日本植民地研究』第22号、10年)など

渡辺祐子 明治学院大学教養教育センター准教授・立教学院史資料センター研究員
99年東京外国語大学地域文化研究科博士後期課程満期退学
博士(学術)
共著『日本の植民地支配と「熱河宣教」』(いのちのことは社、11年)
論文「もうひとつの中国人留学生史——中国人日本留学史における中華留日基督教青年会の位置」(『カルチュラル』第5巻、11年)
「民国初期における信教の自由と中国キリスト教(1913-1917)―「孔教国教化」への対抗運動を中心に」(『キリスト教史学』第63集、09年)